

1337 38 39 40 41 42 43 46 47 49 50 51 56 57 58 64 69

イングランド王国

フランス王国

世界の動き

芸能、文化等

6月、エドワード三世はフランス王を称することで、宣戦布告とする

母后イサベラ崩御(1292)

ボルドー休戦協定の成立

●ジャン二世、イングランド王軍の捕虜となる
●ポワチエの戦い ●黒太子エドワードによりフランス王軍大敗

ガーター勲章制定

カレー陥落

英仏百年戦争 1337~1453

このころ全ヨーロッパにペスト(黒死病)流行し人口の大減少

●フランス王 ジャン二世即位(1364)
●フィリップ六世崩御

大勅令(経済的 問題処理令)

エチエンヌII マルセルの改革運動(1358)

を召集し、戦争再開を宣言
5月、シャルル五世全国三部会(僧侶、貴族、平民の三部より成る)

ロンドンでジャン二世崩御、フランス王シャルル五世即位(1380)

●マルセルに率いられたパリ市民、王宮を襲撃 ●王太子シャルルパリを脱出
●ジャッククリーの農民一揆

日 足利義満、征夷大将軍となる(1368)

中 元滅び、明起る(1368)

日 細川頼之、管領となる(1367)

日 足利尊氏死去(1305)、二代将軍足利義詮
中 紅巾の賊、上都を占領

独 金印勅書により七選挙侯の制を確定

中 元、紅巾の乱(漢民族の反乱)1366
日 火薬の発明(1352)、近江土一揆(1354)

日 被害甚大(庚寅の倭寇)
このころ、倭寇さかんとなり、高麗の

日 二条良基「菟玖波集」なる

伊 イタリア人文主義IIダンテ、ペトラルカ、ボッカチオ
ボッカチオ「デカメロン」執筆(1352)。

伊 独 このころ、シュワルツ火薬を発明する
ピサの鐘塔(後に斜塔)成る

日 鎌倉の大仏、台風のため崩壊

日 ウィーン大学創立

日 堺の道祐子「論語集解」を印刷

日 このころ、「増鏡」(1360?)

日 天竜寺完成

日 幕府、五山・十刹を定める

日 北畠親房「神皇正統記」なる

伊 画家ジョット没

上下2院制始まる

7月、ジャン・ドゥ・モンフォールがイングランド王と同盟し、その支援でナントを占領

スロイスの海戦 イングランド王の艦隊がフランス王の艦隊を壊滅させる

ギエンヌ・カンブレ等に戦闘開始

イングランド王、ノルマンディ上陸



●11月、イングランド王はフランス王に挑戦状を送りつける(英仏百年戦争の開始)
●10月、エドワード三世はフィリップ六世に捧げた臣下の礼を撤回し、自らがフランス王たることを宣言する

●このころ羊毛工業発達(重商主義的経済政策)
●議会、上下両院に分かれる

イングランド王軍がヴァンヌ包囲



1337 38 39 40 41 42 43 46 47 49 50 51 56 57 58 64 69

ヘンリー六世の時代

15 C

21	22	29	30	31	35	36	37	40	42	44	45	47	49	50	52	53	55	60	61	66	69	70	71		
● 王子ヘンリー (後の ヘンリー六世) 誕生 (12月6日)	● ヘンリー五世 がヴァンセンヌで急死、九か月の王子が ヘンリー六世 に即位 ● ヘンリー六世 はイングランド王兼フランス王たることを宣言	● ジャンヌ・ダルク 、オルレアンに入る。オルレアン解放 ● ランスでシャルル七世の戴冠式 ● シャルル六世崩御	● ジャンヌ・ダルク 、コンピエーニュで捕虜に	● ヘンリー六世 、パリでフランス王として戴冠 ● ジャンヌ・ダルク がルーアンで処刑される	● シャルル七世を国王と認める。その後、イングランド王家はアラス会議を離脱 ● アラス会議開催、シャルル七世、ブルゴーニュ公、ヘンリー六世の三者会議	● フランス軍、パリ奪回、シャルル七世の内政改革、英仏また休戦	● ヘンリー六世 が親政を宣言する	● ヨーク公 がフランス総督になる	● フランス軍、ガスコーニュ奪回	● 英仏間トウールの休戦条約締結、メーヌのフランスへの変換が定められる	● ヘンリー六世 、 マーガレット・ダンジュ と結婚	● サフォーク伯 ら宮廷派の陰謀で、 ヨーク公 がアイルランド総督に左遷される ● グロスター公 ハンプリー死去	● 英仏戦争再開	● クレランス公 ジョージ生まれる	● サフォーク公 が暗殺される ● ジャック・ケイド の一揆	● グロスター公 リチャード (後のリチャード三世) 生まれる	● エドワード皇太子 生まれる	● セント・オールバンズ の戦いで ヨーク方 勝利 ● 薔薇戦争 はじまる (1985)	● フランス 、 アキテーヌ (ギエヌ)を回復。百年戦争終結 ● カスティヨン の戦いで イングランド 大敗。 トルボット 戦死	● エドワード四世 戴冠 (1983) ● ヨーク家 の制覇 (1985) ● ヘンリー六世 廃位 ● 第2次セント・オールバンズの戦い ● タウトンの戦い ● ラトランド伯 、 ヨーク公 リチャード戦死 ● ウエイクフィールド (サンダル)の戦いで、 ランカスター方 勝利 ● ノーサンブラント の戦いで ヨーク方 勝利、 ヘンリー六世 捕縛	● ブルゴーニュ公 が エドワード四世 と秘密同盟を結ぶ	● エドワード四世 、7月幽閉されるが、9月釈放	● ヘンリー六世 、ロンドン塔に幽閉される	● エドワード四世 、 フランドル に亡命	● ヘンリー六世 殺害される ● テュークスベリ の戦いで ヨーク方 勝利、 エドワード皇太子 戦死 ● エドワード四世 帰国 ● バーネット の戦いで ヨーク方 勝利、 ウォリック伯 戦死 ● ランカスター家 の功臣 ウォリック伯 、 ヘンリー六世 を復位
中 明、北京に遷都	日 山城土一揆 正長の土一揆 (1428)	伊 (コジモII) デルメダイチが市政掌握 (1434) フイレンツェの黄金時代始まる	独 ハプスブルク朝 (1438 ~ 1740)	日 嘉吉の変 (1441)	朝鮮 世宗、ハングルを創作 (1443)	日 徳政一揆	アジア オイラトのエセン、大元天聖可汗と称す ビザンツ ビザンツ帝国滅亡	日 応仁の乱 (1467 ~ 1977)	日 このころ「義経記」、世阿弥「花鏡」 (1424)	日 世阿弥、佐渡に流される (1434)	英 翌年、キングス・カレッジを設立 ヘンリー六世 、イートン・カレッジを設立。	日 上杉憲実、足利学校を再興 (1439)	独 グーテンベルク、活版印刷を発明。聖書を出版	伊 死去 (1377 ~ 1446) ルネサンス様式の建築家、F・ブルネレスキ	英 クイーンズ・カレッジを設立 マーガレット と エリザベス・グレイ 夫人、	伊 美術史上、ルネサンス芸術の最盛期 (1527)	日 東常縁、宗氏に「古今伝授」を行う								

15 C

イングランド王国

フランス王国

世界の動き

芸能、文化等

16 C

1503 06 09

ヘンリー八世戴冠(1509)

カンブレイ同盟(1508~1510)

葡 ヴェスプッチ、南米を発見
スイス ハプスブルク家より独立

ローマ教会 エラスムス「愚神札賀」

伊 ラファエロ、ミケランジェロ(1626)
サン・ピエトロ大聖堂改築(ブラマンテ、雪舟、死去)

中 「水滸伝」
伊 この頃、ダヴィンチ「モナ・リザ」

日 竜安寺の石庭できる

伊 「最後の晩餐」
この頃、レオナルド・ダヴィンチ

日 宗祇「新撰菟玖波集」撰新(1495)

伊 この頃、ボッティチェリ「ヴィーナスの誕生」

日 足利義政、銀閣建立
足利義尚「新百人一首」

日 一休宗純没(1480)
伊 ボッティチェリ「春」(1478)

伊 世界地図作製(1474)
トスカネリ、地球球体説に基づき

日 一条兼良「花鳥余情」

薔薇戦争 1455~1485



ドイツ・スペイン・フランス間のイタリア戦争(1559)

シャルル八世、イタリア遠征(1495)

葡 バスコ・ダ・ガマ、喜望峰を回航(1497)
西 コロンブス、アメリカ大陸発見(1492)
葡 バートロミュー・ディアス、喜望峰発見(1488)

反乱を起こす(道化戦争)
オルレアン公ルイが、封建諸侯を率いて王に対して

シャルル八世戴冠(1498)

ルイ十一世崩御

ハプスブルク家がネーデルランド 相続
ナンシーの戦い(ブルゴーニュ公 戦死。フランスはブルゴーニュ併合。

西 スペイン王国成立(1479)

露 モスクワ国自立(1480)

16 C

1503 06 09

ピキニー条約の締結 エドワード四世は撤退を約定する(これを以て「英仏百年戦争」の終結とする説あり)

●ランカスター方(テューダー方)はリッチモンド伯の王位継承を宣言する
●ヨーク公リチャード殺害される●グロスター公リチャード、リチャード三世として戴冠(1485)
●エドワード四世病没●エドワード五世が王位を継承(戴冠せず)するが、直に廃位●エドワード五世、

●薔薇戦争終結●ヘンリー七世戴冠(1509)
●ボズワースの戦いにランカスター方勝利、リチャード三世戦死

ヘンリー七世、エリザベス・オブ・ヨークと結婚

ヨーク公リチャード生まれる

グロスター公リチャード、アン・ネヴィルと結婚

72

73

75

77

83

84

85

86

94

98

99

72

73

75

77

83

84

85

86

94

98

99

16 C